BACCAIng

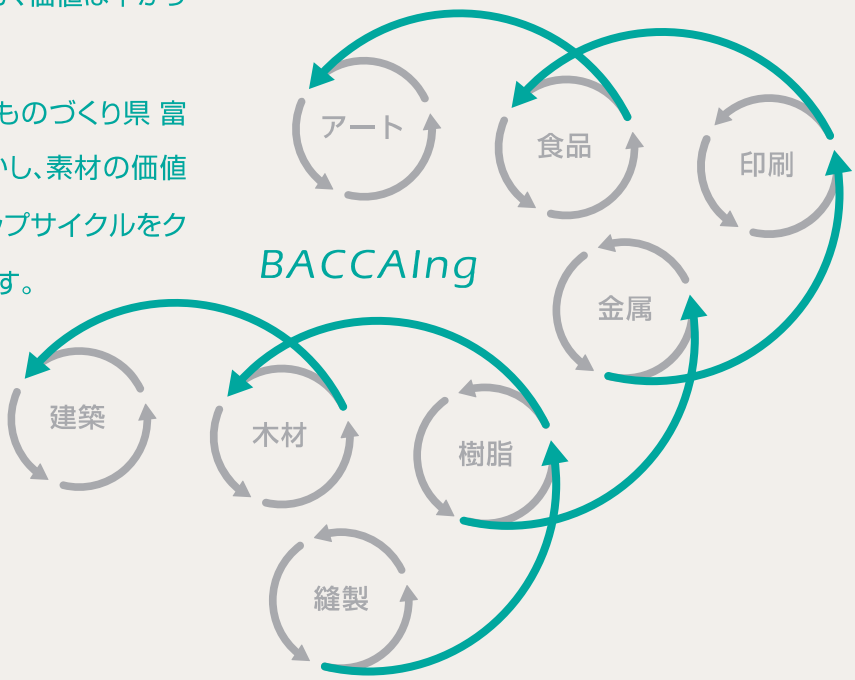
国際情勢の流動化、生産年齢人口の減少など、ものづくり産業を取り巻く環境が大きく変化し、サーキュラーエコノミー（循環経済）の構築など、新たな環境・社会価値の創出が求められています。

県と公益財団法人富山県新世紀産業機構では、3月に改定した「富山県ものづくり産業未来戦略」に基づき、成長が期待されるサーキュラーエコノミーなどの異業種連携による価値の創出、産学官連携でのオープンイノベーションによる研究開発など、本県ものづくり産業の飛躍・発展を目指して競争力の更なる強化に取り組んでいるところです。

令和6年度より、こうした取り組みの一環として、「廃材活用/アップサイクル」をテーマに異業種連携による新たな価値の創出に向けたカンファレンスを開催し、情報発信いたします。

カンファレンスでは、県内の産業廃棄物の状況を視察後、クリエイティブな人材を活用して新たなアップサイクル事業を創出するための創造会議を開催することとしており、このプロジェクトをBACCAIng（ばっかいんぐ）と名付けました。

リサイクルでは素材は循環されますが、価値は下がり続ける一方です。
BACCAIngでは、**「業界の壁を越え」**ものづくり県 富山ならではの幅広い産業構造を活かし、素材の価値を落とすことなく本当に有効的なアップサイクルをクリエイティブ(創造的)な視点で探ります。



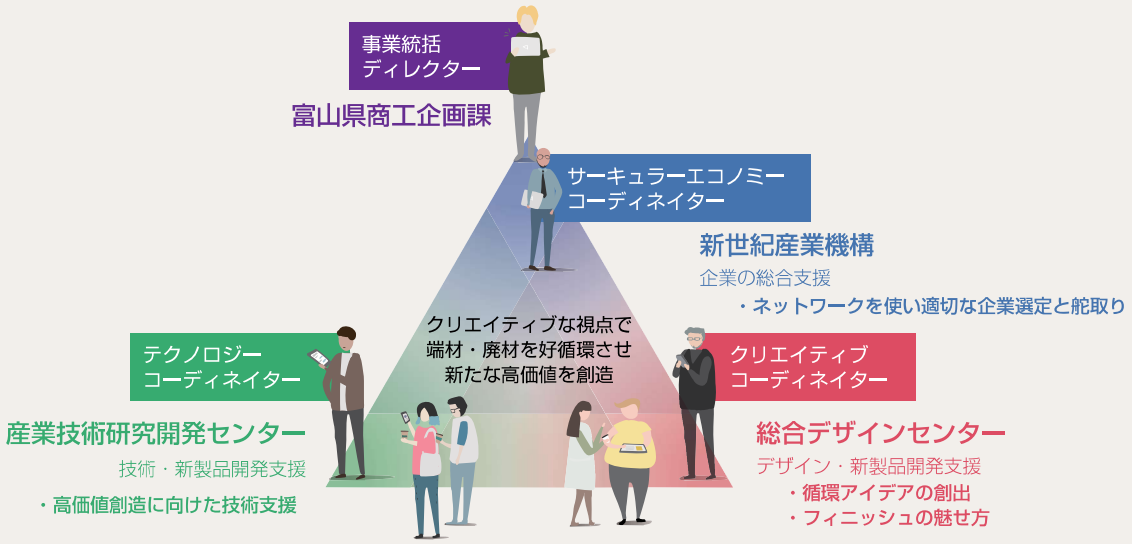
BACCAIng Website

Instagram

＼ Follow me! ／

baccaing_toyama

※ BACCAIng ばっかいんぐ という活動名は、「始末」を意味する富山の方言「ばっかい」に由来します。
始末とは、ものごとの始めから終わりまで責任をもって関わり、きちんと全うさせること。ムダにしないという意味も含まれます。
簡単なことではありませんが、ばっかいの心がけをつねに忘れず、そして継続していくという意志を込めてIngをプラスしました。
またBACCAIngはBusiness And Circular Creative Action + Ingの略でもあります。



プロジェクトメンバー

クリエイター (デザイン・アート・建築)
カンファレンス (フィールドワークと創造会議) に参加
各機関のつながりでメンバー構成
富山大学・富山県立大学・富山県農林水産総合技術センター 木材研究所

カンファレンス開催 (企業視察 + 創造会議)



展示会への出展



[問い合わせ先]　公益財団法人 富山県新世紀産業機構
サーキュラーエコノミーコーディネイター　水野 渡 w.mizuno@tonio.or.jp　高松 桂子 k.takamatsu@tonio.or.jp